

妥協なき進化を遂げて、フルサイズミラーレスの新基準へ

## α7Ⅲ Debut



4D FOCUS



\*1

### 新開発35mmフルサイズ裏面照射型センサー搭載 研ぎ澄まされた描写性能

有効約2420万画素35mmフルサイズ裏面照射型CMOSセンサーと、新世代の画像処理エンジンBIONZ X<sup>ピオンス エックス</sup>を搭載し、常用ISO感度最高51200（静止画拡張時 ISO50-204800）の広い感度域やα7Ⅱ比で最大1.5段\*2分の画質向上、約15ストップ\*2の広ダイナミックレンジを実現。さらに、色再現性をより高め、人物撮影における肌色や、鮮やかな花などを自然な印象で描写します。



FE 100-400mm F4.5-5.6 GM OSS 1/320秒 F11 ISO100 ホワイトバランス：日陰

### AF/AE追従 最高約10コマ/秒\*3連写を実現 決定的瞬間を捉えるスピード性能

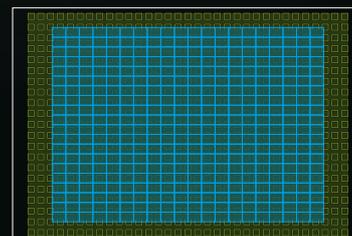
最新のシャッターチャージユニットの採用と画像処理システムの進化により、フル解像度で最高約10コマ/秒\*3のAF/AE追従高速連写を実現。最大177枚\*4の連写持続性能で、撮り逃しが許されないシーンでも安心して撮影に臨めます。さらに、無音・無振動のサイレント撮影\*5時もフル解像度でAF/AE追従最高約10コマ/秒\*3の連写が可能。静寂さが求められるシーンでも決定的瞬間を逃しません。また、メカシャッターのような振動が発生しないため、解像性能を最大限に引き出せます。



\*1 HDR (HLG) 映像をテレビで表示する場合は、HDR (HLG) 対応テレビと本機をUSB接続してください \*2 ソニー測定条件 \*3 連続撮影モード「Hi+」時に最高約10コマ/秒、連続撮影モード「Hi」時に最高約8コマ/秒の高速連写が可能です。撮影設定によって最高連写速度が異なります \*4 連続撮影モード「Hi+」時、UHS-II 対応のSDXCメモリーカード使用時、JEPG「スタンダード」モード時、ソニー測定条件 \*5 高速で動く被写体の撮影やカメラを左右に振るなどカメラ本体を動かして撮影した場合に画像に歪みが生じることがあります \*6 ソニー測定条件、AF速度は低輝度時 \*7 オートフォーカス機能を搭載したノンフレックス型レンズ交換式デジタルカメラとして、2018年2月広報発表時点、ソニー調べ \*8 CIPA規格準拠、LCDモニター使用時、ビューファインダー使用時は610枚です

### 被写体を捉えて離さないAF性能

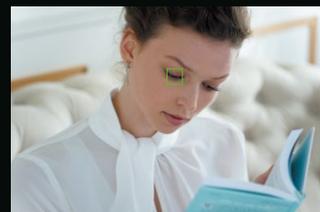
α9に搭載された撮像エリア全体の約93%をカバーする693点像面位相差AFセンサーを搭載。広い範囲のAFエリアがフレーミングの自由度を高めます。加えてコントラストAF枠が425点に多分割化し、検出精度が大幅に向上。AF速度、追従性能もα7Ⅱ比で約2倍\*6向上しました。また、瞳を検出してオートフォーカスする「瞳AF」機能がさらに進化。振り向きやうつ向き顔など、瞳にピントを合わせるのが難しい場面も瞬時に瞳を検出して被写体を捉え続けます。



□ 位相差検出方式 AF (693点)  
□ コントラスト検出方式 AF (425点)



振り向いた瞬間も素早く瞳を捉える



うつむき顔などにも瞳AFが対応

### 撮影の自由度を高める信頼性と操作性

NP-FW50の約2.2倍の容量を持つ高容量バッテリーNP-FZ100に対応。ミラーレスカメラとして業界最大\*7 710枚\*8の静止画撮影が可能。長時間にわたる撮影や連続撮影をサポートし、高い信頼性を実現。そのほか、ファインダーを覗きながらスムーズにフォーカス位置の移動を可能にするタッチパッド機能や、ピントを合わせたい被写体を瞬時に選択できるタッチフォーカス機能を搭載。タッチによってフォーカス操作の自由度が広がります。

InfoLITHIUM 2 SERIES



カメラを、もっと先へ。

BE MOVED

# α7 III

近日発売予定

ILCE-7M3K α7 III ズームレンズキット (ボディ+キットレンズ: FE 28-70mm F3.5-5.6 OSS)

ILCE-7M3 α7 III ボディ

各オープン価格 ※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください



商品について詳しくは  
sony.jp/ichigan/



## 主な仕様

型式	レンズ交換式デジタルカメラ
レンズマウント	Eマウント
撮像部	撮像素子 35mmフルサイズ(35.6×23.8mm)、Exmor R CMOSセンサー カメラ有効画素数 約2420万画素 アンチダスト方式 帯電防止コートおよびイメージセンサー駆動による クリーニングモード実行時(Menuより実行)
記録部(静止画)	画像ファイル形式 JPEG(DCF Ver.2.0, Exif Ver.2.31, MPF Baseline)準拠、RAW(ソニー ARW 2.3フォーマット) 14bit RAW 出力 ● ファイル記録方式 XAVC S、AVCHD規格 Ver.2.0準拠 圧縮形式 XAVC S:MPEG-4 AVC/H.264、AVCHD:MPEG-4 AVC/H.264 音声記録方式 XAVC S:LPCM 2ch、AVCHD:Dolby Digital (AC-3)2ch、ドルビーデジタルステレオリニア搭載
記録部(動画)	XAVC S 4K:3840×2160(30p/約100Mbps、24p/約100Mbps、30p/約60Mbps、24p/約60Mbps) XAVC S HD:1920×1080(120p/約100Mbps、120p/約60Mbps、60p/約50Mbps、30p/約50Mbps、24p/約25Mbps、60p/約16Mbps) AVCHD:1920×1080(60i/約24Mbps(最高ビットレート)/FX、60i/約17Mbps(平均ビットレート)/FH)
ピクチャープロフィール	切/PP1~PP10(ブラックレベル、ガンマ、Still、Cine1~4、ITU709、ITU709[800%]、S-Log2、S-Log3、HLG、HLG1~3)、ブラックガンマ、ニー、カラーモード、彩度、色相、色の深さ、ディテール、コピー、リセット)
スロー&クイックモーション撮影(S&Q)	動画記録画素数(フレームレート):1920×1080(60p、30p、24p) 撮像フレームレート:1fps、2fps、4fps、8fps、15fps、30fps、60fps、120fps
動画機能	その他の機能 音声レベル表示、録音レベル調整、プロキシー記録(1280×720(約9Mbps)、タイムコード/ユーザービット、軌道追従感度、AF駆動速度、オートスローシャッター機能、レックコントロール、HDMI情報表示、ガンマ表示アシスト
HDMI映像出力	3840×2160(30p/24p)/1920×1080(60p/24p)/1920×1080(60i) YCbCr 4:2:2 8bit/RGB 8bit
スマートフォン経由の位置情報取得	●
記録媒体	メモリスティック PRO デュオ、メモリスティック PRO-HG デュオ、メモリスティック マイクロ(M2)、SDメモリーカード、SDHCメモリーカード(UHS-I/II対応)、SDXCメモリーカード(UHS-I/II対応)、microSDメモリーカード、microSDHCメモリーカード、microSDXCメモリーカード
検出方式*	ファストハイブリッドAF(位相差検出方式/コントラスト検出方式)
フォーカス 測距点数	35mmフルサイズ時:693点(位相差検出方式)、フルサイズレンズ装着かつAPS-C読み出し時:299点(位相差検出方式)、APS-Cレンズ装着時:221点(位相差検出方式)/425点(コントラスト検出方式)
検出輝度範囲	EV-3 ~ 20 (ISO100相当、F2.0レンズ使用)
測光方式	1200分割ライブビュー分析測光
露出制御	静止画撮影時:ISO100~51200(拡張:下限ISO50、上限ISO204800)、AUTO(ISO100~12800、上限/下限設定可能) 動画撮影時:ISO100~51200相当(拡張:上限ISO102400)、AUTO(ISO100~12800相当、上限/下限設定可能)
フリッカーレス撮影	●
ファインダー	形式:1.3cm(0.5型)電子ビューファインダー 総ドット数:2,359,296ドット 明るさ調節機能:オート、マニュアル(5段階) 色温度調整機能:5段階 視野率:100% 倍率:約0.78倍(50mmレンズ、無限遠、-1m <sup>-1</sup> ) 視度調整機能:-4.0~+3.0m <sup>-1</sup> アイポイント:最終光学面から約23mm、 接視域から約18.5mm(視度-1m <sup>-1</sup> ) (CIPA規格準拠)
液晶モニター	形式:7.5cm(3.0型)TFT駆動 タッチパネル:対応 ドット数:921,600ドット 角度調整機能:カメラ背面に対して上に約107度、下に約41度
その他の機能	タッチフォーカス(液晶モニター使用時、ファインダー使用時に使用可能)、ISO AUTO 低速限界、ブライトモニタリング、著作権情報、ファイル名設定、FTP転送機能

形式	電子制御式縦走りフォーカスブレインシャッター
シャッター	シャッター速度範囲 静止画撮影時:1/8000~30秒、バルブ 動画撮影時:1/8000~1/4秒(1/3ステップ)、AUTO 1/60秒まで、オートスローシャッター 1/30秒まで フラッシュ同調速度*2 1/250秒 電子先幕シャッター 入/切 サイレント撮影 入/切
手ブレ補正機能	方式 イメージセンサーシフト方式5軸補正(補正方式はレンズ仕様による) 補正効果 5.0段(CIPA規格準拠、ピッチ/ヨー方向、Planar T* FE 50mm F1.4 ZA装着時、長長時間ノイズリダクションオフ時)
ドライブ	ドライブモード 1枚撮影、連続撮影(Hi+/Hi/Mid/Lo切り替え可能)、セルフタイマー、セルフタイマー連続、1枚ブラケット、連続ブラケット、ホワイトバランスブラケット、DROブラケット 連続撮影速度*3 Hi+:最高約10コマ/秒、Hi:最高約8コマ/秒、Mid:最高約6コマ/秒、Lo:最高約3コマ/秒 連続撮影可能枚数*3 JPEG Lサイズ エキストラファイン 約163枚、JPEG Lサイズ ファイン 約172枚、JPEG Lサイズ スタンダード 約177枚、RAW 約89枚、RAW+JPEG 約79枚、RAW(非圧縮)約40枚、RAW(非圧縮)+JPEG 約36枚
Wi-Fi	スマートフォン転送、スマートフォンからのリモコン操作、PC転送、TV鑑賞
NFC	ワンタッチモーション、ワンタッチシェアリング
インターフェース	PCインターフェース:マストストレージ/MTP/専用ソフトによるPCリモートマルチ/マイクログラブUSB端子*4 USB Type-C端子 NFC対応 ワイヤレス LAN対応(内蔵) Bluetooth HD出力(HDMIマイク端子(タイプD)、プリアンプ、「ラビリア プレミアムオーディオ」対応、4K動画/静止画出力) マルチインターフェースシュー*5 マイク端子(3.5mmステレオミニジャック) ヘッドホン端子
音声	内蔵マイク:ステレオステレオマイクアンプ XLR-K2M/XLR-K1M/ECM-XYSTIM(別売) スピーカー:モノラル
使用電池	リチヤーチャージバッテリーパック NP-FZ100
電源	静止画撮影可能枚数*6 ファインダー使用時:約610枚、液晶モニター使用時:約710枚(CIPA規格準拠) 実動画撮影時*7*8 ファインダー使用時:約115分、液晶モニター使用時:約125分(CIPA規格準拠) 連続動画撮影時*7*9 ファインダー使用時:約200分、液晶モニター使用時:約210分
質量	バッテリーとメモリーカードを含む 約650g(本体のみ約565g)
外形寸法	約126.9(幅)×95.6(高さ)×73.7(奥行)mm 約126.9(幅)×95.6(高さ)×62.7(奥行)mm(グリップからモニターまで)
使用温度範囲	約0~40℃

\*1 位相差検出AFは一部のレンズでは機能しません。またレンズのソフトウェアアップデートが必要な場合があります。詳細はソニーサポートページをご覧ください \*2 ソニー製フラッシュ装着時 \*3 撮影条件や使用するメモリーカードにより異なります \*4 この端子にはマイクログラブ規格に対応した機器をつなぐことができます \*5 アクセサリーシュー対応のソニー製アクセサリも使用できます \*6 液晶画面をON、ズームをW側、T側、それぞれ交互に端点まで移動を繰り返し、2回1回フラッシュを発光、10回1回電源をON/OFFして、30秒ごとに1回撮影 \*7 連続撮影できる時間は約29分です(商品仕様による制限) \*8 撮影、ズーム、撮影スタンバイ、電源ON/OFFを繰り返したときの撮影時間の目安 \*9 連続撮影の制限(29分)により撮影が終了したときは、再度MOVIEボタンを押して撮影を続けた場合の撮影時間、ズームなどその他の操作は行いません ※本機の動作温度は約0~40℃です。動作温度範囲を超える極端に寒い場所や暑い場所での撮影はおすすめできません ※静止画撮影枚数、動画記録時間の各数値は目安です。被写体や撮影条件などにより異なります ※本カタログ本文中の画素数表記はCIPAのガイドラインに基づき、有効数字4桁以下を四捨五入して表記しています。CIPAは、カメラ映像機器工業会(Camera & Imaging Products Association)の略称です ※本機では、メインスイッチをOFFにした後、約5秒後に設定値の保存が行われます。電池交換は、メインスイッチをOFFから5秒以上経過した後に行ってください。5秒以内に電池を取り外した場合、OFFする前の設定値を記憶できない場合があります

連続して動画撮影できる時間の目安:約29分(環境温度20~40℃) 【ご注意】連続記録可能な時間は温度環境や動画撮影前の使用状況により変動します。カメラの電源を入れ、構図確認や静止画撮影を繰り返し使用していた場合には、カメラ内部の温度が上昇しますので、上記の動画撮影時間より短くなります ※温度により動画撮影が停止した場合、電源を切ったまま数分間放置し、カメラの温度が下がってから撮影を再開してください

**安全に関する注意**

安全点検のお願い

このような症状はありませんか  
●電源コードが傷んでいる ●変なにおいがしたり、煙が出たりする ●内部に水や異物が入った

商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書・安全のために」をよくお読みください

使用中止  
バッテリーを必ずコンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店またはテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください

安全に使用するための注意 ●裏ボタンをはずしたり、内部の改造をしないようにしてください ●バッテリーは、指定された充電器以外で充電しないでください ●バッテリーは、火の中に入れて、ショートさせたりしないでください。また、火のそばや炎天下などで充電したり、放置したりしないでください ●濡れた手で充電器やバッテリーパックをさわらないでください 商品使用上の注意 ●あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむものほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません ●万一、カメラや記録メディアなどの不具合により撮影や再生がされなかった場合、画像などの記録内容の補償についてはご容赦ください ●モニターの表示画面は実際のものや絵、または写真と比較して色や形が異なる場合があります カタログ上の注意 ●カタログ掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください ●カタログと実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります ●材質は、商品の主材料を示します ●カタログ掲載商品のなかには地域により品名・品切れになるものもありますので、販売店にお確かめのうえ、お選びください ●カタログに掲載の商品と他の関連機器などを接続する場合は、指定のコードを用い、各機器の取扱説明書をよく読み指示に従って接続してください ●商品購入時の注意 ●購入の際は、必ず「保証書」の記載事項を確認のうえ、大切に保管してください ●当社は、カメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています 商標について ●SONYはソニー株式会社の商標です ●αはソニー株式会社の商標です ●Exmor Rおよび Exmor Rはソニー株式会社の商標です ●BIONZ X、BIONZ Xはソニー株式会社の商標です ●XAVCとXAVC Sはソニー株式会社の商標です ●Wi-FiおよびWi-Fi CERTIFIEDはWi-Fi Allianceの登録商標です ●N-Markおよび NFCは、NFC Forum, Inc.の商標である登録商標です ●Microsoft, Windows, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です ●Macintosh, Mac OSはApple Inc.の登録商標または商標です ●その他記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中にはTM、®マークは明記していません

バックアップのおすすめ 万一、カメラや記録媒体の不具合により撮影できない場合や記録内容が破損・消滅・再生できない場合、画像や音声などの記録内容の補償はご容赦ください。大切な記録内容は定期的なバックアップをおすすめします。

ソニーウェブサイト [sony.jp/](http://sony.jp/)

アプリ My Sony

My Sonyアプリでは、ソニー製品やキャンペーンなどの最新情報やお持ちの製品の活用方法・サポート情報をお知らせしています

アプリのダウンロードはこちら →

本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用

表示を正しく  
家電公取協会員

**ソニー株式会社**  
ソニーマーケティング株式会社 / 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

商品に関するお問い合わせは  
**買い物相談窓口**  
フリーダイヤル ☎ 0120-777-886

●携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 050-3754-9555  
●受付時間 月~金 9:00~18:00 土・日・祝日9:00~17:00

カタログ内容について、詳しく知りたい方は、近くのソニー商品販売店、または買い物相談窓口にお問い合わせください

ソニー ショールーム  
〒104-0061 東京都中央区銀座5-8-1 銀座プレイス  
ソニーの最新商品やソリューションをご体験ください。なお展示していない商品もあります

お買い求めは当店へ

2018.2  
カタログ記載内容2018年2月現在